

令和 8 年度

「STE 現象報告会」，「スプラディック E 層研究集会」，「MTI 研究集会」，
「太陽地球系物理学分野のデータ解析手法，ツールの理解と応用」，
「宇宙空間からの地球超高層大気観測に関する研究会」

合同研究集会プログラム

開催日：令和 8 年 9 月 7 日（月）－ 10 日（木）

形式：講演セッション／講習会 ハイブリッド開催， 合同ポスターセッション 現地開催

場所：千葉大学 西千葉キャンパス 工学系総合研究棟 2 カンファレンスルーム（2F）

「STE 研究連絡会現象報告会および現象解析ワークショップ」

主催：名古屋大学宇宙地球環境研究所／国立極地研究所／京都大学生存圏研究所 第 575 回生存圏シンポジウム

後援：千葉大学

「スプラディック E 層研究集会」

主催：国立極地研究所

後援：千葉大学

「中間圏・熱圏・電離圏（MTI）研究集会」

主催：名古屋大学宇宙地球環境研究所／国立極地研究所／京都大学生存圏研究所 第 577 回生存圏シンポジウム

後援：千葉大学

「太陽地球系物理学分野のデータ解析手法，ツールの理解と応用」

主催：名古屋大学宇宙地球環境研究所／国立極地研究所／京都大学生存圏研究所 第 576 回生存圏シンポジウム

後援：千葉大学

「宇宙空間からの地球超高層大気観測に関する研究会」

主催：名古屋大学宇宙地球環境研究所

後援：千葉大学

タイムテーブル

日程	時間	研究集会
9月7日(月)	13:00-17:00	現象報告会
9月8日(火)	09:00-11:45 13:30-17:15	スプラディック E 層研究集会 MTI 研究集会
9月9日(水)	09:00-11:45 13:00-15:00 15:30-17:30 18:30-20:30	太陽地球系物理学分野のデータ解析手法 データ解析講習会 合同ポスター 合同懇親会
9月10日(木)	09:00-11:45 13:30-15:50	宇宙空間からの地球超高層大気観測に関する研究会 MTI 研究集会

Zoom 接続情報

Zoom: <https://uec-tokyo.zoom.us/j/96708656064?pwd=z0vxsUwCa5VaHzGhGhfxHyGxt1leP1.1>

Meeting ID: 96708656064

Passcode: 1256647723

接続トラブルなどのご連絡・ご相談は、合同研究集会メールアドレス宛 (godo-meeting@iugonet.org)
にお願い致します。

口頭発表について

講演者(現地 & オンライン)は、Zoom に接続し、画面共有で講演スライドを表示してご講演ください。

ポスター 情報

ポスターのサイズは、A0 縦型(横 841 cm × 高さ 1189 cm)以内でご準備ください。

WiFi 情報

会場では eduroam が利用可能です。ゲスト ID を準備いたしますが、可能な限り各機関で ID を取得されるよう、ご協力をお願いいたします。ゲスト ID を希望される方は、nakata@faculty.chiba-u.jp までご連絡ください。

会場マップ

会場（口頭，ポスター発表とも）：

千葉大学 西千葉キャンパス 工学系総合研究棟 2 カンファレンスルーム（2F）

西千葉キャンパスへは：

JR 総武線 西千葉駅 北口より徒歩2分（キャンパス南門）

京成千葉線 みどり台駅より徒歩7分（キャンパス正門）

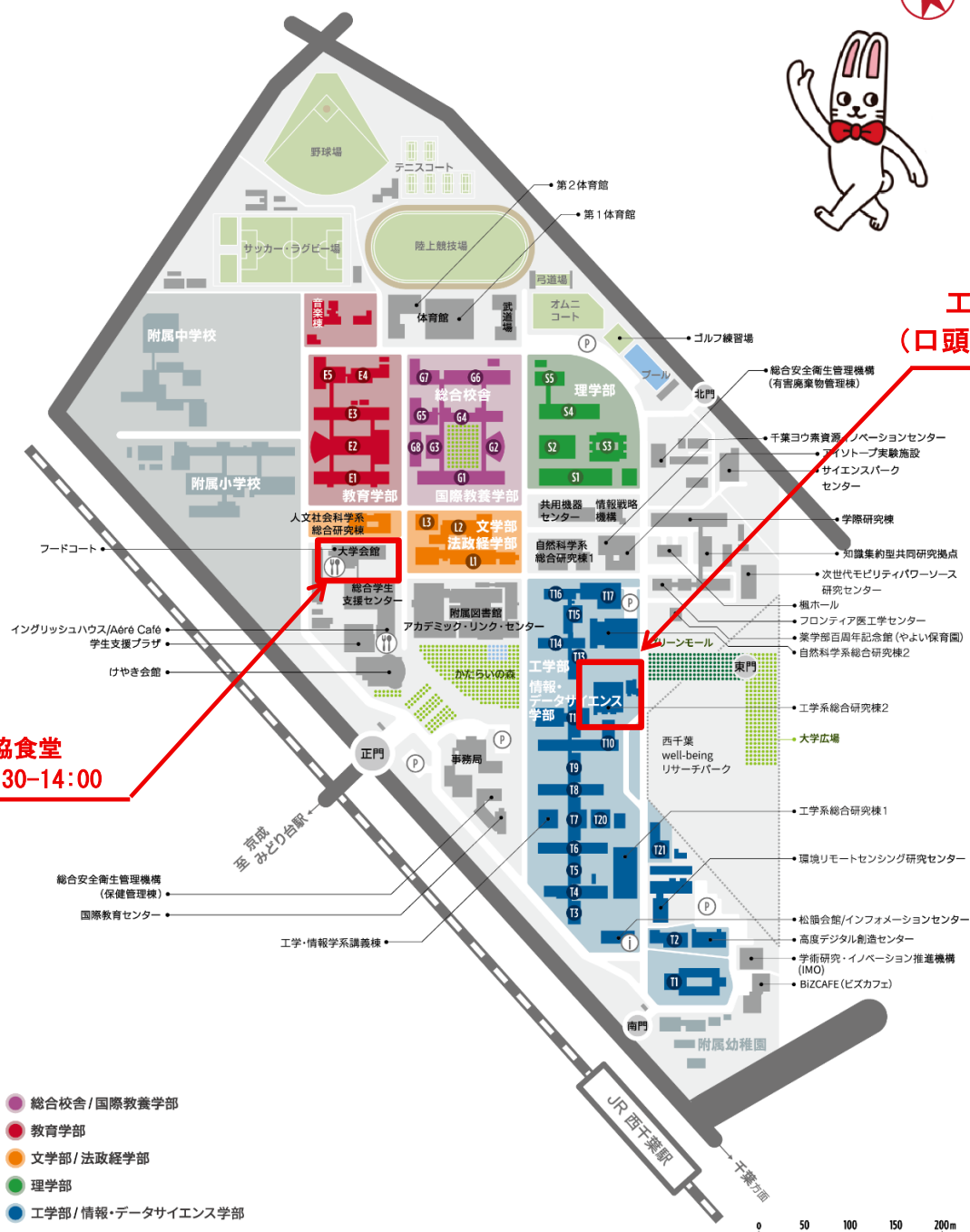
西千葉キャンパス

約403,436㎡



工学系総合研究棟 2
（口頭，ポスター発表会場）

生協食堂
11:30-14:00



〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

TEL 043-251-1111

「STE 研究連絡会現象報告会および現象解析ワークショップ」

9月7日(月) 13:30-17:00 @ 千葉大学 西千葉キャンパス 工学系総合研究棟2 カンファレンスルーム

Zoom: <https://uec-tokyo.zoom.us/j/96708656064?pwd=z0vxsUwCa5VaHzGhGhfxHyGxt1leP1.1>

【座長：西谷望（名大 ISEE）】

- 13:00-13:20 （一般講演） 宇宙天気長期変化の概況報告
篠原学（鹿児島高専）
- 13:20-13:40 （一般講演） 期間概況報告
阿部修司（九大 i-SPES）
- 13:40-14:00 （一般講演） 宇宙線観測データ関連報告
加藤千尋(信州大理)

14:00-14:10 （休憩）

【座長：阿部修司（九大 i-SPES）】

- 14:10-14:30 （一般講演） 地磁気現象概況報告 2026 年 3 月～2026 年 8 月
松下拓輝（気象庁地磁気観測所）
- 14:30-14:50 （一般講演） E E 指数に基づく赤道域の地磁気変動の報告：2026 年 2 月－2026 年 7 月
ギルギス キロロス (i-SPES、九大)、魚住禎司 (i-SPES、九大)、藤本晶子 (九工大)、阿部修司 (i-SPES、九大)、吉川顕正 (i-SPES、九大)
- 14:50-15:10 （一般講演） 現象報告期間における HOP radars/SuperDARN 観測報告
西谷望、堀智昭(名大 ISEE)、SuperDARN PIs
- 15:10-15:30 （一般講演） 2025 年 7 月 5 日 22 時 53 分 08 秒出現の長経路・低速火球と、OSIRIS-REx SRC 再突入における VLF 観測の比較
渡邊堯

15:30-15:40 （休憩）

【座長：久保勇樹（NICT）】

- 15:40-16:00 （一般講演） SuperDARN 北海道-陸別第一・第二レーダーによる 2025 年カムチャッカ地震(M8.8)に伴う電離圏擾乱の観測
野口航汰、西谷望、堀智昭、新堀淳樹(名大 ISEE)、Pasha Ponomarenko (Univ. of Saskatchewan)
- 16:00-16:20 （一般講演） 地上磁場データを用いた台風がもたらす大気圏・電離圏結合擾乱の定量的解析
西村 美紀 (九州大学大学院理学府地球惑星科学専攻)、吉川 顕正 (九州大)

- 学理学研究院)、魚住 禎司(九州大学国際宇宙惑星環境研究センター)"
- 16:20-16:40 (一般講演) プラズマ圏の大規模浸食と SAPS との関連: あらせ衛星-SuperDARN
HOK/HKW 共役観測の成果
尾花由紀(九州大学)、丸山直美(コロラド大学ボルダー校大気宇宙物理
研究所)、新堀淳樹(名古屋大学)、橋本久美子(電気通信大学)、西谷望
(名古屋大学)、堀智昭(名古屋大学)、吉川顕正(九州大学)、松岡彩子
(京都大学)、笠原禎也(金沢大学)、三好由純(名古屋大学)、篠原育
(宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所)
- 16:40-17:00 (一般講演) 急始型磁気嵐と緩始型磁気嵐について
亘 慎一(NICT)

「スポラディック E 層研究集会」

9月8日(火) 09:00-11:45 @ 千葉大学 西千葉キャンパス 工学系総合研究棟2 カンファレンスルーム

Zoom: <https://uec-tokyo.zoom.us/j/96708656064?pwd=z0vxsUwCa5VaHzGhGhfxHyGxt1leP1.1>

【座長：細川敬祐】

- 09:00-09:15 (一般講演) 超稠密 GNSS ネットワークデータを用いた Es 層の時空間構造の研究
斎藤享 (電子航法研究所)、細川敬祐 (電気通信大学)、吉原貴之 (電子航法研究所)
- 09:15-09:30 (一般講演) 超稠密 GNSS 受信機網を用いた相関解析によるスポラディック E の移動特性の推定
田納俊太 (電気通信大学)、細川敬祐 (電気通信大学)、大塚雄一 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)、斎藤享 (電子航法研究所)
- 09:30-09:45 (一般講演) 船舶自動識別装置の電波を用いたスーパースポラディック E の特性解析
住本有 (電気通信大学)、細川敬祐 (電気通信大学)、坂野太陽 (東洋信号通信社)、珠玖直樹 (東洋信号通信社)、斎藤享 (電子航法研究所)
- 09:45-10:00 (一般講演) 共鳴散乱 Ca/Ca+ Lidar による Ca と Ca+ の同時観測
小島夕輝, 他 (電気通信大学)
- 10:00-10:15 (一般講演) 大気重力波によるスポラディック Ca+ 層の短周期高度変動
山川 梓 (総研大)、中村 卓司 (極地研・総研大)、江尻 省 (極地研・総研大)、木暮優 (延世大学)、桂川 眞幸 (電通大)、津田 卓雄 (電通大)、橋本 彩香 (電通大)、三好 咲子 (電通大)、田嶋 翔希 (電通大)、小島 夕輝 (電通大)、津野 克彦 (理研)
- 10:15-10:45 (休憩)
- 10:45-11:00 (一般講演) スポラディック E 層強度と鉛直シアの季節変動との関係
安藤慧 (NICT)、品川裕之 (九州大学)、陣英克 (NICT)、埜千尋 (NICT)
- 11:00-11:15 (一般講演) MLT 領域の重力波活動にみられる 1 日、半日周期変動と背景場との関係
小新大 (九州大学 i-SPES)、N. M. Pedatella (NCAR HAO)、A. K. Smith (NCAR ACOM)、H.-L. Liu (NCAR HAO)
- 11:15-11:30 (一般講演) FM-CW HFD を用いたスポラディック E の構造・移動特性の解析
細川敬祐 (電気通信大学)、並木紀子 (電気通信大学)、野崎憲朗 (電気通信大学)、中田裕之 (千葉大学)

「中間圏・熱圏・電離圏 (MTI) 研究集会」

9月8日(火) 13:30-17:15 @ 千葉大学 西千葉キャンパス 工学系総合研究棟2 カンファレンスルーム
Zoom: <https://uec-tokyo.zoom.us/j/96708656064?pwd=z0vxsUwCa5VaHzGhGhfxHyGxt1leP1.1>

【座長：津田卓雄（電通大）】

- 13:30-14:00 （招待講演） 全中性大気を対象とする再解析 JAWARA およびその活用先の紹介
小新大（九州大学 i-SPES）
- 14:00-14:30 （招待講演） 熱圏重力波の分散関係式～統計学者と大気科学者と、時々、Python～
川島孝行（東京科学大学）、木暮優（Yonsei University）、In-Sun Song（Yonsei University）
- 14:30-14:45 （一般講演） Thermospheric Gravity Wave Dispersion Equation: Molecular Viscosity
versus Ion Drag
Masaru Kogure (Yonsei University), Takayuki Kawashima (Science Tokyo)、In-Sun Song(Yonsei University)

14:45-15:00 休憩

【座長：中田裕之（千葉大）】

- 15:00-16:00 自由討論
テーマ「MTI 研究に対する社会からの要請」

16:00-16:15 休憩

【座長：埜千尋（NICT）】

- 16:15-16:30 （一般講演） ICAO 宇宙天気 GNSS アラートの再検討
石井守（情報通信研究機構／名古屋大学宇宙地球環境研究所）、西岡未知（情報通信研究機構）、津川卓也（情報通信研究機構）
- 16:30-16:45 （一般講演） Periodic oscillations in the high-latitude ionosphere driven by ultralow
frequency waves: simultaneous measurements using a SuperDARN radar
and GNSS-TEC technique
新堀淳樹(名大 ISEE)、細川敬祐(電通大)、堀智昭(名大 ISEE)、寺本万里子(九工大)、Pasha Pavlo V. Ponomarenko(サスカチュアン大)、尾花由紀(九大)、西谷望(名大 ISEE)、行松彰(電極地研)、大塚雄一(名大 ISEE)、西岡未知(NICT)、Septi Perwitasari(NICT)、熊本篤志(東北大)、土屋史紀

- (東北大)、松田昇也(金沢大)、笠原 禎也(金沢大)、山本和弘(名大 ISEE)、
松岡彩子(京大)、三好由純(名大 ISEE)、篠原育(ISAS/JAXA)
- 16:45-17:00 (一般講演) Starlink 軌道データを用いた磁気嵐時の熱圏大気密度変動：密度と B 値の
関係
惣宇利卓弥(京大 RISH)、山本衛(京大 RISH)
- 17:00-17:15 (一般講演) 大地震の電離圏前兆現象－LAI 結合
小山孝一郎(九州大学宇宙惑星惑星環境研究センター)、アジア宇宙環境
研究コンソーシアム

9月10日(木) 13:30-15:50@ 千葉大学 西千葉キャンパス 工学系総合研究棟2 カンファレンスルーム
【座長：西山尚典(極地研)】

- 13:30-13:50 (招待講演) 観測ロケット実験の現状と今後について
阿部琢美(JAXA 宇宙科学研究所)
- 13:50-14:10 (招待講演) 脈動オーロラに伴う高エネルギー電子降り込み現象の解明を目指した観測
ロケット計画(LAMP, LAMP-2)
浅村和史(JAXA)
- 14:10-14:30 (招待講演) 北欧における次期極域観測ロケット計画
栗田怜(京都大学生存圏研究所)、浅村和史(ISAS/JAXA)、細川敬祐
(電気通信大学)、坂野井健(東北大)、三好由純(名古屋大学宇宙
地球環境研究所)
- 14:30-14:50 (招待講演) 次期内之浦 Es 層観測ロケット提案に向けて
松山実由規(富山県立大学)
- 14:50-15:00 (休憩)

【座長：高橋透(電子航法研)】

- 15:00-15:20 (招待講演) 民間ロケットを用いた高層大気直接観測の試み
山本 真行(高知工科大学)
- 15:20-15:50 (招待講演) 数値モデルによるスポラディック E 層の研究の将来展望
安藤慧(情報通信研究機構)

「太陽地球系物理学分野のデータ解析手法，ツールの理解と応用」

9月9日(水) 09:00-15:00@ 千葉大学 西千葉キャンパス 工学系総合研究棟2 カンファレンスルーム

Zoom: <https://uec-tokyo.zoom.us/j/96708656064?pwd=z0vxsUwCa5VaHzGhGhfxHyGxt1leP1.1>

【座長：新堀淳樹（名大）】

- 09:00-9:30 (招待講演) オーロラ用ハイパースペクトルカメラ (HySCAI) の観測データから導出できる物理量
居田克巳 (核融合科学研究所)、吉沼幹朗 (核融合科学研究所)、海老原祐輔 (京都大学生存圏研究所)
- 9:30-10:00 (招待講演) Himawari/AHI による PMC の観測とデータ解析: 2022 年 HTHH 噴火水蒸気注入に伴う PMC の変動について
森山陽介 (電通大)、津田卓雄 (電通大)、安藤芳晃 (電通大)
- 10:00-10:30 (招待講演) Development of new machine learning model for electron density observed by Arase
Tomotsugu Yamakawa (Nagoya University), Yoshizumi Miyoshi (Nagoya University), Yoshiya Kasahara (Kanazawa University), Fuminori Tsuchiya (Tohoku University), Atsushi Kumamoto (Tohoku University), Atsuki Shinbori (Nagoya University), Ayako Matsuoka (Kyoto University), Mariko Teramoto (Kyushu Institute of Technology), Kazuhiro Yamamoto (Nagoya University), and Iku Shinohara (ISAS/JAXA)
- 10:30-10:45 (休憩)

【座長：阿部修司（九大）】

- 10:45-11:15 (招待講演) Alfvén 波伝播に伴うプラズマ分布並びに垂直構造の発展過程の検証
川上航典(九大)、吉川顕正(九大)
- 11:15-11:45 (招待講演) 深層学習を用いた磁気嵐予測の高度化に向けて
高橋直子 (NICT)
- 13:00-15:00 (講習会) pySPEDAS 講習
吹澤瑞貴 (国立極地研究所先端的レーダー研究推進センター)

「宇宙空間からの地球超高層大気観測に関する研究会」

9月10日(木) 09:00-11:45 @ 千葉大学 西千葉キャンパス 工学系総合研究棟2 カンファレンスルーム

Zoom: <https://uec-tokyo.zoom.us/j/96708656064?pwd=z0vxsUwCa5VaHzGhGhfxHyGxt1leP1.1>

【座長：斉藤昭則】

- 09:00-09:30 (一般講演) RIDE キャンペーン：「中緯度域電離圏におけるスポラディック E 層の形成過程の解明」の概要
斉藤昭則（京都大学）、RIDE キャンペーングループ
- 09:30-09:45 (一般講演) RIDE キャンペーン期間の地上観測（イオノゾンデ観測）について
古城侑季（京都大学）、他
- 09:45-10:00 (一般講演) 観測ロケット搭載用イオンドリフト速度測定器による電離圏下部の観測
加藤千晶（京都大学大学院）、他
- 10:00-10:15 (一般講演) RIDE キャンペーン：高速ラングミュアプローブの測定結果について
阿部琢美（JAXA）、他
- 10:15-10:30 (一般講演) RIDE キャンペーン：電場観測器の測定結果について
松山実由規（富山県立大）、石坂圭吾（富山県立大）、坂野秀真（富山県立大）
- 10:30-10:40 (休憩)

【座長：斉藤昭則】

- 10:40-10:55 (一般講演) 観測ロケット S-310-46 号機による中性大気密度計測の解析
小柳智久（神戸大）、田川雅人（神戸大）、他
- 10:55-11:10 (一般講演) 観測ロケット s-310-46 号機搭載 IOG データの解析と今後の展望について
大澤生芽（東海大学）、阿部琢美（JAXA）
- 11:10-11:25 (一般講演) RIDE キャンペーン：中性大気質量分析器の測定結果について
米田匡宏、斉藤昭則（京都大学）、齋藤義文（宇宙科学研究所）
- 11:25-11:45 (議論) RIDE キャンペーンから得られたもの・今後の展望

「合同ポスターセッション」

9月9日(水) 15:30-17:30 @千葉大学 西千葉キャンパス 工学系総合研究棟2 カンファレンスルーム
(現地開催のみ)

- P01 準安定ヘリウム 389 nm 大気光とリチウム 671 nm 大気光の分光観測に向けた初期検討
園山雄基(電通大)、津田卓雄(電通大)、小西寛太(電通大)、西山尚典(極地研)
- P02 Na 589 nm と準安定 He 1083 nm のドップラーフリー飽和分光の理論計算
津田 卓雄(電通大)
- P03 トロムソ Na ライダーの観測データを用いた高緯度 MLT 温度の長期トレンドに関する初期解析
佐藤洸太(電通大)、津田卓雄(電通大)、Hu Jinyi(電通大)、野澤悟徳(名大)、川端哲也(名大)、
斎藤徳人(理研)、川原琢也(信大)、高橋透(海上・港湾・航空技術研究所)
- P04 Himawari/AHI と Aura/MLS の観測データを用いた極中間圏雲の発生頻度の経験的モデルの開発
酒井晶成(電通大)、津田卓雄(電通大)、安藤芳晃(電通大)
- P05 Wintertime Gravity Waves Induced by Low-CAPE, High-Shear Convection over East Asia
Masaru Kogure (Yonsei University), In-Sun Song (Yonsei University), Kam Hosik (KASI)
- P06 Gravity Waves Induced by Convection Enhanced by the Agulhas Current
Masaru Kogure (Yonsei University), In-Sun Song (Yonsei University)
- P07 民生用デジタルカメラを用いた OH 大気光イメージング観測網の展開と初期観測結果
石井智士(立教大学)、鈴木秀彦(明治大学)
- P08 Longyearbyen 小型全天デジカメの校正とオーロライベントの初期解析
渋谷翼(電通大)、津田卓雄(電通大)、清野祥(電通大)、細川敬祐(電通大)、西山尚典(極地
研)、小川泰信(極地研)
- P09 LightGBM と Ridge 回帰のアンサンブルによる熱圏ヘリウム大気光予測モデルの構築
西山尚典(国立極地研究所)
- P10 EISCAT レーダーを用いたジュール加熱率とオーロラ形態の関係
吹澤瑞貴(国立極地研究所)、小川泰信(国立極地研究所)、津田卓雄(電気通信大学)
- P11 南極昭和基地 PANSY レーダーによる南半球極域非干渉性散乱電離圏観測
高山祐輝(京都大学大学院理学研究科)

- P12 南極昭和基地における電離圏観測と宇宙天気利活用
 埜 千尋、西岡 未知、南極 WG (情報通信研究機構)
- P13 Long-Term Changes in the Polar Ionosphere and Polar Cap Patches From GNSS TEC
 Observations
 ZHANG QINGYU (Kyushu University)
- P14 地磁気共役点での電離圏 F 層高度差から推定される南北熱圏風の定式化とその検証
 小新大 (九州大学 i-SPES)、N. M. Pedatella (NCAR HAO)、H.-L. Liu (NCAR HAO)
- P15 Investigating the long-term Ionospheric Response to Sudden Stratospheric Warming
 Githio Lynne Nkatha (Kyushu University)
- P16 夜間におけるスボラディック E 層と MSTID の水平伝搬の比較解析
 古城侑季 (京都大学)、齊藤昭則 (京都大学)、西岡未知 (NICT)、前野英生 (NICT)、近藤
 巧 (NICT)、安藤慧 (NICT)
- P17 GPS 全電子数観測による中規模伝搬性電離圏擾乱の相関時間における統計解析
 大森涼介¹、内藤翼¹、大塚雄一¹、新堀淳樹¹、西岡未知²、Septi Perwitasari² (¹名古屋大学、²情報
 通信研究機構)
- P18 長期観測データを用いた IMF Bz 南転に対するスボラディック E 層の応答
 小川 凌 (電気通信大学大学院 情報理工学研究科 情報・ネットワーク工学専攻)
- P19 VIPIR 観測により捉えられた MCS 事例の初期解析
 西岡未知 (情報通信研究機構)、浜路雅美 (情報通信研究機構)
- P20 静穏日における未発達赤道ジェット電流 (EEJ) の発生特性と分類
 加藤彰紘 (九州大学 理学府地球惑星科学専攻)、藤本晶子 (九州工業大学 情報工学研究院)、吉
 川顕正 (九州大学 理学研究院地球惑星科学部門)
- P21 How would increasing the CO2 concentration enhance the EPB growth rate?
 Farhan Naufal Rifqi (Graduate School of Science, Kyushu University)
- P22 Comparative Analysis of Equatorial Plasma Bubbles and Amplitude Scintillation (S4) Based on
 Swarm Observations
 Yuhao Zheng (Kyushu University)

- P23 TECに基づく全球電離圏嵐発生確率モデル—CME・CIR 駆動磁気嵐のフェーズ依存性—
藤本晶子、西彩乃（九工大）、新堀淳樹（名古屋大 ISEE）
- P24 軌道非対称性を考慮した酸素イオン流出構造の空間分布特性
鮫島 弘樹（九州工業大学）、Ohtani Shinichi、Motoba Tetsuo（APL, Johns Hopkins Univ.）、近藤 蒼一郎、野口 怜莉、藤本 晶子（九州工業大学）
- P25 3次元 MHD シミュレーションにおける背景流決定のアルゴリズム開発
嘉陽一輝（九州大学理学府）、渡辺正和（九州大学理学研究院）
- P26 Alfvén 波伝搬に伴う非線形発展の詳細解析
川上航典（九大）、吉川顕正（九大）
- P27 惑星間空間シンチレーション観測データのスペクトル解析による太陽風観測
長島陸冬（名古屋大学理学研究科）、岩井一正（宇宙地球環境研究所）、藤木謙一（宇宙地球環境研究所）、千葉翔太（宇宙地球環境研究所）
- P28 太陽フレア発生予測における Vision Transformer の可能性
半谷彰悟（名古屋市立大学）、能勢正仁（名古屋市立大学）、西塚直人（情報通信研究機構）
- P29 ローカル LLM と RAG による太陽地球物理学論文からの知識抽出
能勢正仁（名古屋市立大学）
- P30 Starlink 衛星エフェメリスからの熱圏大気密度推定：解析の現状報告
山本衛（京都大学生存圏研究所）、惣宇利卓弥（京都大学生存圏研究所）
- P31 機械学習を用いた SGP4 軌道プロパゲーター補正による宇宙デブリ高度予測モデル
春藤賢冴、南奏太、江本茉由莉、平野和磨、藤本晶子（九州工業大学）
- P32 Z スコアを用いた宇宙オブジェクトの異常減衰予測モデル
南奏太、春藤賢冴、江本茉由莉、平野和磨、藤本晶子（九州工業大学）
- P33 フィールドミルおよびミリ波雲レーダ FALCON-I の同時観測による大気電場と雷雲活動との関連性
原天馬、大矢浩代（千葉大学大学院融合理工学府）、鷹野 敏明（千葉大学 環境リモートセンシング研究センター）、河村洋平（千葉大学）、成田知己（湘南工科大学 工学部 電気電子工学科）、中田裕之（千葉大学大学院融合理工学府）

- P34 VLF/LF 帯標準電波観測による ULF 波変調高エネルギー電子降下について
吉井 駆（千葉大）、大矢 浩代（千葉大）、土屋 史紀（東北大 PPARC）、Martin Connors
（Center for Science, Athabasca University, Canada）、Simon G. Shepherd（Thayer School of
Engineering, Dartmouth College, USA）、西谷 望（名大 ISEE）、三好 由純（名大 ISEE）、寺本
万里子（九工大）、中田 裕之（千葉大学）
- P35 ホイッスラーエコートレインの伝搬特性の解析
池田コナ拓実（千葉大学）、大矢浩代（千葉大学）、Jyrki Manninen（Sodankylä Geophysical
Observatory, Finland）、Ivana Kolmašová（Czech Academy of Sciences, Charles University,
Czechia）、Ondřej Santolík（Czech Academy of Sciences, Charles University, Czechia）、城剛
希（東北大学、Czech Academy of Sciences, Charles University, Czechia）、加藤雄人（東北大
学）
- P36 2024 年 5 月巨大磁気嵐中の太陽フレア時に観測された LF 波振動と D 領域電離圏応答について
大矢浩代（千葉大）、久保田朱音（千葉大）、土屋史紀（東北大 PPARC）、E. S. Mumpuni
（BRIN）、T. Manik（BRIN）、S. Filawati（BRIN）、B. Maletckii（東大・地震研）、E.
Astafyeva（IPGP）、中田裕之（千葉大）
- P37 LF 帯標準電波を用いた 2024 年日向灘地震に伴う D 領域電離圏変動
菱沼優樹（千葉大学）、大矢浩代（千葉大学）、土屋史紀（東北大学）、鷲見貴生（国立天文
台）、山本真行（高知工科大学）、中田裕之（千葉大学）
- P38 太陽フレア発生時の HF 減衰の推定及びフレアの規模と伝搬距離への依存性の解析
大田裕斗（千葉大学）、中田祐之（千葉大学）、大矢浩代（千葉大学）、細川敬祐（電気通信大
学）
- P39 HF 帯電波の電離圏吸収量推定の検討に関する研究
北川和樹（千葉大学）、中田裕之（千葉大学）、埜千尋（情報通信研究機構）、細川敬祐（電気
通信大学）、大矢浩代（千葉大学）
- P40 ソフトウェア無線受信機を用いた HF 帯 FMCW レーダデジタル受信機の開発
能口航一（千葉大学）、中田裕之（千葉大学）、細川敬祐（電気通信大学）、並木紀子（電気通
信大学）、野崎憲朗（電気通信大学）